

### 3 災害時における健康被害の予防及び歯科保健医療提供体制の整備

【目標】災害時における健康被害の予防に関する知識の普及を図るとともに歯科保健医療提供体制を整備する。

#### (1) 災害時における健康被害の予防

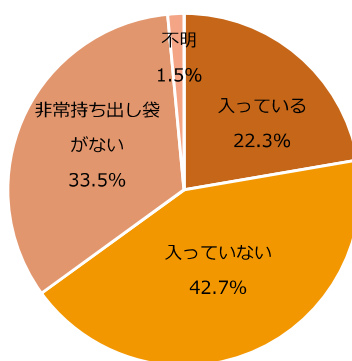
##### ○特徴

- ・過去の災害事例をみると、阪神・淡路大震災における内科疾患の患者発生状況に関する報告では、震災関連疾患の発症では呼吸器疾患が最も多く、震災後1か月で肺炎がピークに達したとされています。
- ・また、「震災関連疾患」といわれる呼吸器感染症、インフルエンザ、風邪、誤嚥性肺炎で死亡した事例の多くは65歳以上の高齢者でした。
- ・一方、東日本大震災においては避難所における食生活の乱れ、特に不規則な食事や糖分の多い食事を摂ったことから嗜好が変化し、肥満を示す子どもが増えたとされています。また、上記とともに、避難所において小児用の歯ブラシが少なかったことからブラッシングが十分に行うことができず、初期むし歯(CO)が増加傾向にあったとの報告があります。

##### ○現状

- ・非常時の『非常持ち出し袋』の中に歯ブラシや液体歯みがきが入っている者の割合は、全体の約4人に1人とかなり低い状態です。また、非常持ち出し袋がない者も全体の3人に1人を占めます。

図44 非常持ち出し袋に歯ブラシ等が入っている者の割合

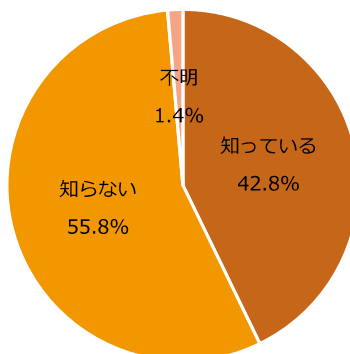


n=1,739

【出典】RI 歯と口に関するアンケート調査(健康づくり推進課)

- ・災害時に十分な口腔ケアができないと誤嚥性肺炎を発症する可能性があることを知っている者の割合は、全体の約4割です。

図45 災害時における誤嚥性肺炎のリスクを知っている者の割合



n=1,739

【出典】RI 歯と口に関するアンケート調査(健康づくり推進課)

### ○これまでの取組

- ・地域の高齢者を対象とした歯つらつ健口講座(出張型)や障害福祉サービス事業所等における歯科保健活動において、災害時の口腔ケアや非常持ち出し袋に歯ブラシや液体歯みがきなどの口腔ケアグッズを入れておくことの重要性を啓発しています。
- ・地域の防災訓練においても、歯科医師、歯科衛生士が出向いて講話をし、災害時の歯と口の健康管理の重要性を働きかけています。

### ○課題

- ・災害時に十分な口腔ケアができないと誤嚥性肺炎等を発症する可能性があるため、「非常持ち出し袋」に歯ブラシや液体歯みがきを入れて準備する必要があります。
- ・非常持ち出し袋や避難所に水が十分でないなど、平常時と異なる環境においても歯と口の健康を保つための啓発媒体を作成し、平常時からその周知を図る必要があります。

### ○施策の方向性

- ・避難訓練等の機会のみならず、平常時における歯科保健指導の場で、周知・啓発をしていきます。
- ・「震災関連疾患」にかかりやすいと考えられる高齢者が入所する介護保険施設において、施設職員と施設協力歯科医との危機管理意識が十分に図ることができるような体制整備に取り組みます。
- ・新型コロナウイルス感染症を含む新興感染症の発症・重症化予防についても災害時に準じて普及啓発していきます。

## ○指標の設定

指標名	調査対象	調査名 (調査頻度)	ベースライン値 (年度)	最終 目標値
非常時の「非常持ち出し袋」 の中に歯ブラシや液体歯みが きが入っている者の割合	全世代	歯と口に関するアン ケート調査(歯科保 健調査年)	22.3%(R1)	増加
災害時に十分な口腔ケアが できないと誤嚥性肺炎になる 可能性があることを知ってい る者の割合	全世代		42.8%(R1)	増加

## ○行政の取組

事業名	事業の概要	担 当
歯つらつ健口講座 (再掲)	高齢者が、美味しく、楽しく、安全な食生活を営むため に、食べる機能の維持、誤嚥性肺炎の予防等について 学ぶ地域出張型講座を実施します。 災害時の口腔ケアや非常持ち出し袋に歯ブラシ等を 入れておくことの重要性について啓発しています。	健康づくり推進課
学童期(思春期)歯 科保健活動 (再掲)	かかりつけ歯科医をもつことの啓発として、放課後等 デイサービス利用者を対象に歯みがき支援等の 歯科保健活動を実施します。 災害時の口腔ケアや非常持ち出し袋に歯ブラシ等を 入れておくことの重要性について啓発しています。	健康づくり推進課
障害福祉サービス等 事業所歯科保健 活動 (再掲)	かかりつけ歯科医をもつことの啓発として、通所の障 害福祉サービス等事業所利用者を対象に歯みがき支 援等の歯科保健活動を実施します。 災害時の口腔ケアや非常持ち出し袋に歯ブラシ等を 入れておくことの重要性について啓発しています。	健康づくり推進課
障害者歯科保健 センター 職員派遣等 (再掲)	障がいのある方の歯と口の健康を向上することを目 的に、障害者歯科保健センターの職員を派遣し、障害 のある方の保護者や支援者に対する講話や、特別支 援学校の児童生徒に対する歯みがき支援等の歯科保 健活動を実施します。災害時の口腔ケアや非常持ち 出し袋に歯ブラシ等をに入れておくことの重要性につ いて啓発しています。	健康づくり推進課

## (2)災害時における歯科保健医療提供体制の整備

### ○特徴

- ・大規模災害発生後は、地震や津波等で地域の歯科診療所が被災し、通常の歯科診療を行えない可能性があります。
- ・被災後は、時間の経過とともに歯科に関するニーズが変化していきます。
- ・様々なニーズに対応するため、歯科医師会、歯科衛生士会、歯科技工士会を中心とした関係団体との連携強化が重要です。

### ○これまでの取組

- ・平成19年3月に(一社)静岡市静岡歯科医師会、(一社)静岡市清水歯科医師会と災害時の「医療救護に関する協定」を締結しました。平成31年3月に見直しを行い、「歯科医師の職務」に「救護所における傷病者に対する救護活動」「口腔ケア等の歯科保健活動」を追加しました。
- ・平成27年12月に「災害時歯科保健対策に関する検討会」を発足し、これまでに13回災害時における歯科医療、歯科保健対策の検討を行い、関係団体との連携を図っています。  
【構成団体】(一社)静岡市静岡歯科医師会、(一社)静岡市清水歯科医師会、  
(特非)静岡県歯科衛生士会、(公社)静岡県歯科技工士会
- ・平成28年度より静岡市医療救護本部(災害対策本部医療救護班)に「歯科対策班」が設置され、大規模災害発生直後より、歯科に関する情報収集やアセスメント、口腔ケア活動の調整(コーディネート)等を行うことになりました。
- ・毎年12月の地域防災訓練では、歯科医師会と協働で歯科対策本部立上げ訓練を行いそれぞれの活動について確認し、課題を共有しています。
- ・災害時に口腔ケアを中心とした歯科保健活動にあたる人員を確保するために市内在住または在勤の歯科衛生士を対象に「歯科保健医療活動事前登録制」を設けています。災害時の課題を共有し、共通理解のもと実際の活動ができるよう研修会を開催しています。

### ○施策の方向性

- ・様々なニーズに対応できるよう、具体的な活動について体制を整備していきます。
- ・有事に備え、歯科医師会をはじめとする関係団体と綿密なシミュレーションを行い、これに基づいた訓練を実施します。
- ・歯科所見が大規模災害時の身元確認に資することから、厚生労働省において進められている「歯科情報の利活用及び標準化普及事業」の動向を注視し、その知見への理解を深めます。

## ○指標の設定

指標名	調査対象	調査名 (調査頻度)	ベースライン値 (年度)	最終 目標値
災害時歯科衛生士 事前登録者数	市内在住 または在勤の 歯科衛生士	健康づくり推進課 (毎年)	196人(R2)	増加

## ○行政の取組

事業名	事業の概要	担当
災害時歯科保健医療活動研修会	災害時医療救護体制(歯科体制)について理解し、大規模災害発生時に具体的なイメージを持ち、歯科保健活動にあたる歯科専門職を養成します。	健康づくり推進課
防災訓練	12月の第1日曜日に歯科対策班、歯科医師会災害対策本部を立ち上げ、協働で訓練を行います。	健康づくり推進課



## 災害時に気を付けたいお口のケア

被災後、避難所生活や水不足等で歯みがきができない状態が続くと、お口の中のトラブルが起きるだけでなく、誤嚥性肺炎を引き起こすなど身体に悪影響を及ぼします。

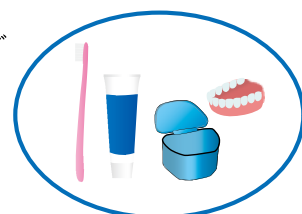
災害時はお口のケアが後回しになりがちですが、健康を守るためにきちんとケアをしましょう。

### 歯ブラシがない場合

食後に30mL程度の水やお茶でしっかりうがいをしましょう。  
ハンカチなどを指に巻いて歯を拭き、汚れをとるのも効果があります。

### 水が少ない時の歯みがき

- ①コップに水を入れます。
- ②①の水で濡らした歯ブラシで歯みがきをします。
- ③歯ブラシが汚れてきたら、ティッシュペーパー(あればウェットティッシュ)で歯ブラシの汚れを拭きながら、歯みがきを行います。
- ④最後にコップの水で2~3回すすぎます。  
※一度に含むのではなく、2~3回に分けてすすぐのが効果的です。



### 入れ歯をお使いの場合

避難所生活で入れ歯を外すことに抵抗があるかもしれませんが、お口に入れたままでは汚れが溜まってしまいます。食後には歯ブラシで(ない場合はウェットティッシュなどで)汚れをとりましょう。

### もしもの時に備え、用意しておきたいお口のケアグッズ

- ・歯ブラシ: 歯ブラシ1本で救える命があります。自身のお口に合ったものを用意しておきましょう。
- ・うがい液: ノンアルコール、水で薄めないタイプのものがおすすめです。
- ・入れ歯ケースや入れ歯洗浄剤: 入れ歯をお使いの場合は用意しておきましょう。

